

第5回 みんなで取り組む武庫川づくり交流会 実施報告書



実施日：2016年10月29日（土） 13:30～16:30

実施場所：武庫川 仁川合流点 西側河川敷（西宮市田近野町）

① 交流会の概要

兵庫県では、地域共有の財産である武庫川を守り育てるため、「参画と協働」による武庫川づくりに取り組んでいます。

今年度は、水生生物の観察会と隠れ家づくりを行いました。

交流会プログラム

13:30	開 会
13:40	水生生物の観察会 ・講師 兵庫県立篠山東雲高等学校 主幹教諭 田井 彰人 氏
14:40	休 憩
14:55	水生生物の隠れ家づくり ・講師 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 三橋 弘宗 氏
15:40	アンケート記入
15:50	閉 会

② 参加状況

参加者 61 名（スタッフ含む）

③ 交流会概要

(A) 水生生物の観察会

講師 兵庫県立篠山東雲高等学校 主幹教諭 田井 彰人 氏

- (1) 講師による観察会の概要説明
- (2) 参加者等による水生生物の採集
- (3) 講師による採集した水生生物の紹介・解説
 - ・採集し解説した水生生物

オイカワ、タモロコ、カマツカ、ギンブナ、ヨシノボリ、ドンコ、ブルーギル、メダカ、ドジョウ、ナマズ、アユ、スジエビ、モクスガニ、シオカラトンボのヤゴ、コヤマトンボのヤゴ、ギンヤンマのヤゴ

(武庫川 仁川の合流点での水生生物の観察会)
(水生生物の採集)



(水生生物の紹介・解説)



(A) 水生生物の隠れ家づくり

講師 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 三橋 弘宗 氏

- (1) 講師による隠れ家づくりの概要説明
- (2) 参加者等による河原の石を使った隠れ家づくり

(武庫川での水生生物の隠れ家づくり)



(武庫川 仁川合流点での水生生物の隠れ家づくり)



④ アンケート

今回の交流会の内容や今後の企画についてアンケートを行い、参加者から回答をいただきました。

今回の交流会については、「満足した」、「今後も同じようなイベントがあれば参加したい」が多数を占め、「武庫川にはどのくらいの頻度で来られますか」では、月に1～2回と年に1～2回が約半数であった。また、「武庫川をどのように利用していますか」については、「川遊び、生物・植物採取」、「ランニング・ウォーキング」、「その他（サイクリング）」の順になっている。

【自由記述における主な意見】

- ① 水生生物の捕まえ方や扱い方を教えてもらいたい。
- ② 生物多様性保全や環境保全に取り組むきっかけをいただいた。
- ③ 武庫川が思った以上に子どもの遊び場として良かった。
- ④ もう少し暖かい時期に開催してほしい。
- ⑤ たくさんの水生生物、特に魚を見つけることができ、貴重な体験だった。
- ⑥ 非常に手厚いサポートで楽しく過ごすことができた。